

渉外関係

1. [第14回新人宿泊研修会(教育事業)]

開催日:令和7年7月12日(土)

場所:沖縄産業支援センター

新卒から3年目くらいまでを対象とした新人宿泊研修会を当会主催で毎年開催している。昨年までは宿泊研修会という形で開催していたが、宿泊に関する意見が多く、今年度は宿泊無しで、単日での開催を実施した。当日は、沖臨技・日臨技の概要から学部各分野のミニレクチャーをみっちり行い、アルコール類は厳禁で、料理をデリバリーした立食パーティーの形で懇親会を行った。アンケートでもレクチャーなど評価が高く、研修生にとって充実した一日であった。懇親会に関しては全体的にコミュニケーションが取りにくい印象があり、次回の検討課題となった。



2. [なごみ会主催第12回県民健康フェア(公共事業)]

開催日:令和7年8月17日(日)

開催場所:沖縄コンベンションセンター

県民健康フェアは健康に対する意識を高めてもらおうと、県内の保健医療関係17団体でつくる県医療保健連合(なごみ会)が主催となり(現在は沖縄県医療保健介護連合と名称が変更され、これまでの17団体に加えて、新たに4団体が加わり、現在21の医療介護関係団体で構成されている)、毎年実施している。本年度は天気も良く来場者の入りも上々で、各ブース大変にぎわっていた。当会は頸動脈検査や顕微鏡体験(細菌・細胞・血液等)の企画を準備し、頸動脈エコーは大人の方に人気であったが、子供たちも顕微鏡や試験管を覗いて楽しそうにしている姿が印象的であった。次年度は名称も変わり、内容も刷新される予定である。



3. [全国“検査と健康展”in 南風原 2025 (公共事業)]

開催日時: 令和7年11月24日(日) 10:00~15:00

開催場所: イオン南風原ショッピングセンター

イオン南風原ショッピングセンターにて全国「検査と健康展」を昨年に続き開催することができた。本年度もたくさんの方に参加してもらえた。例年使用している骨密度の費用が上がってきていたため、昨年度は骨硬度に変更し対応した。骨硬度の検査は、かかとではなく手首を使用して行うため、脱着が不要となり、好評で予想を上回る体験者数であった。各ブースでは大人も子供も、検査技師の業務体験など楽しそうに参加しており、中には熱心に質問してくる方も存在し、なかなか盛況であった。本年度も学生ボランティアに協力をしていただいた。積極的に仕事に取り組む姿勢は、学生ながら頼もしく、卒業後一緒に働けるのが楽しみである。

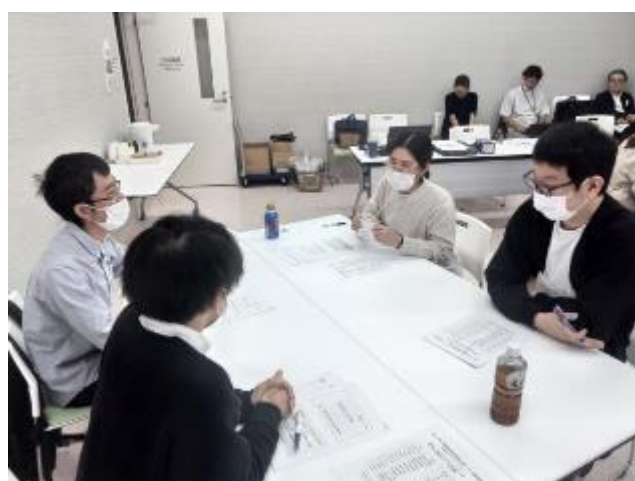


4. [令和7年度 沖縄県臨床検査技師会主催リーダー育成研修会（日臨技推進事業）]

開催日：令和8年2月22日（日）

開催場所：友愛医療センター

日臨技が推進している地域リーダー育成研修会だが、沖縄県では3回目の開催となる。本年度は日臨技から横地会長に直々に来沖していただき、「令和8年度日臨技事業活動」と「臨床検査技師の近未来と担うべき役割」という内容で講演をしていただいた。質疑応答も活発で臨床検査技師がこれから迎える問題に真剣に考えているようだった。もう一つ当会の国仲副会長に「私が考えるリーダー像」という内容で講演して頂いた。リーダーとしてどうあるべきなのか、皆真剣に受講していた。午後から Management Target Setting のグループワークを実施した。タスクシフト・シェアをお題にグループごとに考えてもらったが、驚くほど具体的にかつ建設的な内容をそれぞれ提示してきており、これからのリーダーたちの力量に脱帽するほどである。受講者の感触も上々で、ぜひ学会等の企画も踏まえ沢山の人が受講させるべきだとの意見も頂いた。



5. [令和7年 沖臨技新年祝賀会・表彰式（恒例事業）]

開催日：令和8年1月25日（日）

開催場所：ノボテル沖縄那覇

今年度の沖臨床技新年祝賀会・表彰式は、前会長の手登根氏が令和七年春の叙勲において瑞宝双光章を受章した。また、沖臨床技からの特別功労賞に、故人となった運天芳浩氏（沖縄協同病院）、大城明子氏（友愛医療センター）、松田英世氏（沖縄ソングラファーサポート）の3名が受賞に至った。祝賀会には多数の方が参加され、盛大に行われた。余興は、前年度に続き上江洲みやさんと國仲副会長に盛り上げていただいた。

